

会 議 録

会議の名称	第 1 回米山地域学校再編準備委員会	
開催日時	令和元年 7 月 1 6 日 (火)	
	午後 7 時 0 0 分	開会
	午後 8 時 3 0 分	閉会
開催場所	米山総合支所 3 階 第 6 会議室	
委員出席者氏名	衣川 智博 委員	米山中学校 P T A 会長
	渥美 雅彦 委員	米岡小学校 P T A 会長
	登坂 佳子 委員	中津山小学校 P T A 会長
	主藤 正晃 委員	米山東小学校 P T A 会長
	久保 泰宏 委員	米山中学校学校運営協議会長
	浅野 昭一 委員	米岡小学校学校運営協議会長
	伊藤 美和 委員	中津山小学校学校運営協議会委員
	高橋 正司 委員	米山東小学校学校運営協議会長
	主藤 敏寛 委員	米山町行政区長会長
	佐々木 梨沙 委員	米山東幼稚園 P T A 会長
	鈴木 舞 委員	米山西幼稚園 P T A 会長
	菅原 拓巳 委員	よねやま保育園保護者会長
教育委員会出席者氏名	高橋 富男	教育長
	小林 和仁	学校再編推進室長
	岩淵 裕喜	学校再編推進室 学校再編推進係長
	菅野 雅	学校再編推進室 主事
	佐藤 鷹彦	学校再編推進室 主事
傍聴者数	1 名	
議題	学校再編の方針について	
	学校再編準備委員会の概要について	
	会議の運営について	
挨拶 議事	事務局	開会 午後 7 時 0 0 分
	教育長	開会挨拶
	委嘱状交付	委員へ委嘱状を交付
	委員長・副委員長選任	事務局案により委員長は衣川智博委員、副委員長は主藤敏寛委員に決定
	委員長	議事 (1) 学校再編の方針について事務局へ説明を求める。
	事務局	(資料に基づき学校再編の方針について説明。)
	委員長	事務局の説明に対して確認したいことはあるか。 (無しとの声あり)
委員長	では、議事 (1) 学校再編の方針については了解を得たものとする。	

委員長	議事（２）学校再編準備委員会の概要について事務局へ説明を求める。
事務局	（資料に基づき学校再編準備委員会の概要について説明）
委員長	事務局の説明に対して確認したいことはあるか。
	（無しとの声あり）
委員長	では、議事（２）学校再編準備委員会の概要について了解を得たものとする。
委員長	議事（３）会議の運営について事務局へ説明を求める。
事務局	（資料に基づき会議の運営について説明）
委員長	事務局の説明に対して確認したいことはあるか。
委員	委員が出席できない場合は代理出席ということでよいか。
事務局	会議日程に都合が合わず委員が出席できない場合は所属団体の別の方を代理人とし、その方に出席いただきたい。
委員長	会議の開催間隔について事務局より月１回との案があったが、どの様にお考えか。
委員	現段階では確定できないので、当面月１回の開催とし議論の進捗状況により、再度協議してはいかがか。
事務局	当面月１回の開催とさせていただき、議題の内容や会議の進捗状況により、会議日程については柔軟に対応したい。
委員	次回の会議内容に「統合を前提に委員会を進めてよいか」という部分があるが学校や幼稚園、保育園で父兄にアンケート調査をして意見集約を図りたいとなった場合に時間はとっていただけるか。
事務局	座談会で説明等は行っている状況なので大筋で進めて良いかという部分について、委員の皆様を確認できればと考えている。
事務局	各団体により規模が違うので意見を取りまとめるのに時間がかかることもあると思う。資料のとおり次回で必ず決めなければいけないという事はなく、本委員会については団体の代表者が集まっているので委員の方から団体に話していただき、意見集約していただきたい。意見集約については教育委員会でも出来る限りの協力をする。
委員長	委員の皆さんには今後の会議までに出来る限りの意見集約をしていただき、各団体の進捗状況を報告していただければと思う。

委員	議事が戻ってしまうが、通学時間の基準としてスクールバスを活用し概ね1時間以内とあるが、これは片道、往復どちらの時間か。
事務局	片道の時間である。
委員長	他に意見は無いか。会議日程については月1回程度ということで良いか。
委員	月1回程度とし、時間が足りないという時に対応していただければそれで構わない。
委員長	それでは会議の開催間隔については月1回程度とし、議事の内容により事務局で柔軟に対応していただくこととする。
事務局	資料について相談がある。今回は1回目ということで本日資料をお渡ししたが、次回以降は事前に送付した方がよろしいか。
委員	可能であればその方がありがたい。また会議が進み検討事項が明確になってきた際には、会議の終わりに次回までに各団体で検討すべき事項を教育委員会の方で整理していただくと会議が円滑に進むと思う。
事務局	会議資料については事前に送付し、協議事項についても整理させていただく。
委員	出席する事務局職員も名簿に記載してほしい。
事務局	次回以降対応する。
委員長	次回8月に開催する会議の日程を決めたい。事務局案はあるか。
事務局	当面月1回の開催ということなので、事務局としては8月20日か21日に開催したいと考えている。
委員	次回会議の際に統合の実施について話し合うこととなっているが、そこで決まれば、統合校舎の位置の選定に入る流れになっている。次の会議については大変重要であると感じる。
事務局	座談会等を行って来たが、まだ具体的に保護者や地域の皆さんに伺ったわけではない。まずは委員の皆さんに可能な限り意見集約していただき、この内容で委員会を進めて良いか確認したいと考えている。
委員	2回目の準備委員会では取りまとめ結果を出せない団体もあると思う。その点については様子を見ながら進める形になると思う。特に未就学児の保護者については急に小学校の事を問われても集約は難しいのではないか。
委員	会議の途中から参加なので曖昧な部分もあるが、次回会議で団体の意向

	<p>を集約して確認となると難しいのではないかと。意思確認のためにアンケートを取りたいとなることもあると思うが、そうすると集計で1ヵ月程度はかかる。またアンケートまでは取らないにしても、団体の構成員に意見してもらうため会議を開催するにしても時間がかかる。そもそも月1回程度開催というのは開催間隔が短いのではないかと。</p>
事務局	<p>当面月1回程度の開催としているが、議題の内容や会議の進捗状況により開催頻度については柔軟に対応することとしている。日程決定の際等に委員の皆さんからご意見をいただければと思う。</p>
委員長	<p>先ほど会議の中で、1ヵ月に1回程度会議は行う、意見集約に時間をかけたいということがあるのであれば、会議の中で意見として出していただくということになった。事務局に確認だが、次回会議での回答は、やはり意見集約を図るのでアンケートを取りたいとかそういった内容でもよいのか。</p>
事務局	<p>そういった意見により会議回数や日程がずれ込むということに関しては柔軟に対応する。</p>
委員	<p>仮にアンケートを取るのであれば団体毎に違った内容にするのではなく統一的内容にするのが望ましい。各団体で聞きたいこと、事務局で聞きたいことを踏まえた内容にしてはどうか。</p>
事務局	<p>大事な部分なので時間をかけて進めた方がよいと思う。どのような進め方にするか、どのような意見集約をするかについては柔軟に対応する。</p>
委員	<p>この会議で結論を出す期限はあるのか。</p>
事務局	<p>6回程度で予定を組んで提示したが、あくまで議題の目安や日程案として提示したもので、必ず6回で結論を出していただくというものではない。</p>
委員長	<p>次回までに集約出来る団体は集約していただき、出来ない団体については今後の方向性や委員会にどのように意見を出していくかという部分について検討して来ていただきたい。</p>
委員	<p>このタイミングを逃すとその後の施設改修が見通せないなどの不安も残るので、その点も踏まえて検討していきたい。</p>
委員長	<p>統合するとなると保護者が不安に思うこともある。その点をご理解いただくのも準備委員会の仕事だと思うので、焦らず次回の会議までに出来る限りの意見集約をお願いしたい。また次回会議日程については21日としたい。都合が悪い場合は各団体から代理の方に出席していただくようお願いしたい。</p>
委員	<p>一旦、次回の議題について確認した方が分かりやすい。</p>

事務局	次回第2回目では統合を行う方向で会議を進めて良いか確認を行いたい。委員の皆さんには2回目に向けて出来る限りの意見集約をお願いしたい。次に位置の検討に入る。位置については各小学校の情報を記載した相対評価表及びそれに付随する資料を教育委員会から提示して、検討していただく方向で考えている。
委員	開催予定だと会議に入ってからすぐに合意形成となっているので、会議に情報を持ち寄って、様々な意見を踏まえながら活発に議論できる様な雰囲気作りができればと思う。
事務局	教育委員会としては合意形成が無ければ、前に進めることはないので、様々な意見をいただければと思う。案として開催予定を提示させていただいたが、これより遅くなったり早くなったりするのは構わない。
委員長	他に意見は無いか。
委員	他市町村や登米市の統合した学校でどの様にうまく話し合ったのか何か情報があれば提供していただきたい。
事務局	次回、取りまとめたものを参考に提示させていただきたい。
委員	詳細ではなくていいので、簡単にまとめていただければと思う。
委員長	事務局から他に何かあるか。
事務局	相対評価表の内容について、今回提示した案でよろしいか確認したい。
委員	児童数、学級数に対して受入可能な教室数があるのか分かりやすく表記してほしい。
委員	A校、B校といった表記になっているが具体的な校名を出した方が良い。
事務局	数字等は仮に入れたものなので、実際に提示する際は校名等も表示して資料として提供する。また受け入れ可能性の示し方も次回に向けて検討させていただく。
委員	耐震工事や大規模改修の時期もあると良い。
事務局	そちらも検討する。
委員長	その他で外に意見がある方はいるか。
委員	学校再編について検討していくことになるが、防災面を一番重要視すべきだと思う。地震、風水害に耐えられるよう、そういったデータを加味して場所を選定していくべきだと思う。

	閉会 午後 8 時 3 0 分
--	-----------------